

日高支部だより

2016.V01 1

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：平成28年 3月31日

発行元：一般社団法人 北海道建築士会
日高支部
〒057-0034
浦河郡浦河町塚町西4丁目5-77
樹下神田組内
TEL 0146-22-3121
FAX 0146-22-3331

発行責任者：土井宗太郎

編集責任者：森 勝利

全道青年委員会連絡会議 開催

～子ども達の為のイベントを考えよう、そして体験してみよう～



石塚委員長＝主催者あいさつ



高野会長＝来賓あいさつ



道青年委員会 新役員紹介



沼澤講師＝研修会



体験会「紙は人を支えられるのか!？」

3月26日(土)、札幌市で、平成28年度全道青年委員会連絡会議が開催され、全道各地から59名の各支部青年委員会役員等が参集し、当支部からも森 青年委員長が出席しました。

この会議は、例年、本部総会の翌日に開催され、前年度の道青年委員会の活動状況ならびに当該年度の事業計画を確認するとともに、勉強会や意見交換会等を行っています。

本年は、会議の後、(株)ピーオーピーオリジンの沼澤 代表取締役による『心に響くPOPデザインセミナー』と題した研修を受講し、さらに、『子ども達の為のイベントを考えよう、そして体験してみよう』というテーマで、座談会&体験会を行いました。

とくに、体験会では、柱用の赤い厚紙4枚、壁用の青い厚紙8枚、自由に使っていい黄色い厚紙1枚を使って、コンパネの間に高さ15cmの柱・壁を作り、その上に何人乗ることができるか?という、愛知県で実施されている子ども向けのイベントに、メタボのおっさん達が挑戦しましたが、案の定、早々に崩れ落ち、大爆笑でした。

日高支部だより

2016.V01 2

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：平成28年 5月31日

発行元：一般社団法人 北海道建築士会
日高支部
〒057-0034
浦河郡浦河町堺町西4丁目5-77
樹下神田組内
TEL 0146-22-3121
FAX 0146-22-3331

発行責任者：土井宗太郎

編集責任者：森 勝利

青年建築士の集い（富良野大会）開催

～とびだせ全国大会へ!! 地域実践活動発表選抜選手権～



石塚委員長＝主催者あいさつ



高野会長＝来賓あいさつ



会場の様子＝フラノマルシェ2 アトリウム「タマリーバ」



西本伸顕氏＝基調講演



高野会長より推薦状授与＝函館支部

5月21日（土）、富良野市で、青年建築士の集い（富良野大会）が開催され、全道各地から79名が参加するなか、当支部からも森 青年委員長と津山 副青年委員長が出席しました。

二部構成の第一部では、10年ぶりとなる全国大会発表支部の選抜大会が開催され、事前に出選された道央ブロック札幌支部、道南ブロック函館支部、道北ブロック名寄支部、道東ブロック釧路支部の4支部による力のこもったプレゼンを受けたのち、投票を行った結果、函館支部が全国大会への切符を手に入れました。

後半の第二部では、『フラノマルシェの奇跡 小さな街に200万人を呼び込んだ商店街オヤジたち。』の代表著者である西本伸顕氏の『オール市民でまちづくり』と題した講演を拝聴しました。とくに『全国の自治体が「地方創生」に取り組んでいるが、まちづくりには、ミッション（使命感）、パッション（まちへの熱い思い）、アクション（具体的な行動）の3つの「ション」が欠かせない。とくにアクションがなければ、すべては「フィクション」に終わってしまう。』と締めくくられていたのが印象的でした。

日高支部だより

2016.V01 3

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：平成28年 8月31日

発行元：一般社団法人 北海道建築士会
日高支部
〒057-0034
浦河郡浦河町堺町西4丁目5-77
榎下神田組内
TEL 0146-22-3121
FAX 0146-22-3331

発行責任者：土井宗太郎

編集責任者：森 勝利

免震体験車が日高に！耐震講習会開催

～かつての大地震の揺れを低減する驚きの安心性能を体感～



土井支部長＝主催者あいさつ



大地震の揺れを体験中



ブリヂストン化工品ジャパン(株)による免震体験車の説明



体験車を見守る参加者



室内に戻っての講習の様子

8月31日（水）、新ひだか町公民館で、耐震講習会を開催しました。3つの台風が上陸した直後ということもあり、参加者は15名と少ない状況でしたが、免震体験車が北海道入りするという希少な機会を得ることができました。

二部構成の第一部では、記憶に新しい東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）と兵庫県南部地震（阪神淡路大震災）の揺れを再現できる免震体験車に乗車し、かつての大地震の揺れと免震の性能を体感しました。長周期の海溝型地震と短周期の内陸型地震のいずれにおいても免震では、ゆったりとした揺れを感じる程度で、その性能に驚く一方で、揺れを体験することで、参加者全員が防災意識を再認しました。

後半の第二部では、ブリヂストン化工品ジャパン(株)から免震建物と免震ゴムについて説明を受けました。免震建築は既に30年、採用物件は全国で3500棟を超えており、管内でも、2014年3月に建替えられた浦河赤十字病院に採用されています。

日高支部だより

2016.V01 4

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：平成28年 9月30日

発行元：一般社団法人 北海道建築士会
日高支部
〒057-0034
浦河郡浦河町堺町西4丁目5-77
榎下神田組内
TEL 0146-22-3121
FAX 0146-22-3331

発行責任者：土井宗太郎

編集責任者：森 勝利

ちびっ子建築士の絵画コンクール表彰式開催 ～入賞者11名を表彰～



表彰を待つ児童とそのご家族



支部長賞=五十嵐 遼さん（笹舞小）



金賞=下川 輝琉さん（新冠小）



金賞=佐々木 陸翔さん（振内小）



表彰者全員での集合写真

9月24日（土）、新ひだか町地域交流センターピュアプラザにおいて、平成28年度ちびっ子建築士の絵画コンクール表彰式を開催しました。この事業は、会員の高齢化が進む一方、地方における建設工事低迷を背景とする若年層建築士の地方離れが進む実情を改善するための草の根活動として、子ども達の将来の選択肢に『建築士』が加わることを期待して、日高管内の小学4年生を対象に「ぼくのいえ・わたしのいえ」をテーマに行っているものです。

今年も日高管内の14校から60作品の応募をいただき、8月30日（火）に厳正に審査を行った結果、支部長賞1点、金賞3点、銀賞5点、銅賞7点の受賞者を決定しました。

当日は、急な案内にもかかわらず、受賞者16名中11名の児童に出席いただき、木原 副支部長より『みなさんの中から、1人でも多く建築士が生まれることを期待しています。』とあいさつした後、表彰、記念品を贈呈しました。なお、受賞者は、次のとおりです。

- 【支部長賞】五十嵐 遼（笹舞）
- 【金賞】佐々木 陸翔（振内）・清野 凜音（紫雲古津）・下川 輝琉（新冠）
- 【銀賞】佐藤 小雪（朝日）・北郷 心音（高静）・津山 壮大（高静）・青悦 さくら（椋似）
田中 奏大（笹舞）
- 【銅賞】藤江 悠太郎（振内）・佐々木 汰晟（里平）・伊藤 美咲（高静）
高田 結愛（高静）・中道 沙弥（高静）・福田 春希（高静）・秋山 省吾（椋似）
谷口 翔也（椋似）・中島 朱梨（椋似）・鈴木 美緒（えりも岬）

日高支部だより

2016.V01 5

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：平成28年10月31日

発行元：一般社団法人 北海道建築士会
日高支部
〒057-0034
浦河郡浦河町塚町西4丁目5-77
樹下神田組内
TEL 0146-22-3121
FAX 0146-22-3331

発行責任者：土井宗太郎

編集責任者：森 勝利

鉄と湯けむり・大地のめぐみ～西いぶり共生の未来

～第41回（一社）北海道建築士会全道大会（室蘭大会）に参加～



青年サミット＝工場見学



道南ブロック協議会の仲間たち



青年サミット後の懇親会



本大会受付の様子



C分科会＝避難所運営ゲーム（HUG）を通して、建築士の役割を考える

9月30日・10月1日両日、第41回（一社）北海道建築士会全道大会（室蘭大会）が開催され、当支部から、三嶋理事、同青年委員会から、森委員長ほか4名が出席しました。

式典では、大会実行委員長の半崎 室蘭支部長が西いぶりの魅力をPRした上で「実り多い大会となることを期待します。」と力強くあいさつした後、高野会長が主催者を代表し、「大会テーマ『鉄と湯けむり・大地のめぐみ～西いぶり共生の未来～』で示されたように、今大会が、西いぶりの持つ多様な地域資産を活かし、建築士と共に考え、地域の未来を探る機会になることを期待します。」とあいさつしました。その後、20支部26名への会長表彰、分科会報告を受け、式典は滞りなく閉会しました。続いて、室蘭市在住の映画監督 坪川拓史氏による『映画とわたしとふるさと西いぶり』と題した基調講演を拝聴しました。

また、青年委員は、1日目に開催された青年サミットに出席しました。テーマは、「鉄のまち室蘭からものづくりの原点を感じる」。今年のサミットは、昨年までの議論を重視した内容から原点に立ち返り、一堂に会した仲間たちとのひとときを「楽しむ」イベントへと変更し、鉄のまち「室蘭」を支える企業の一つである新日鐵住金(株)室蘭製鉄所の工場見学を皮切りに、道内でも数少ない円形校舎を持つ旧絵鞆小学校や白鳥大橋をバスで回りました。

日高支部だより

2016.v01 6

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：平成28年11月30日

発行元：一般社団法人 北海道建築士会
日高支部
〒057-0034
浦河郡浦河町塚町西4丁目5-77
樹下神田組内
TEL 0146-22-3121
FAX 0146-22-3331

発行責任者：土井宗太郎

編集責任者：森 勝利

平成28年度第3回道南ブロック協議会開催

～MEGAドン・キホーテ苫小牧店で、建築のお仕事体験イベント～



住んでみたい「まどり」を考えよう



ステレンボードで「おうち」を作ろう



ブロック玩具で「まち」を作ってみよう



仮想紙幣「チーク」をお菓子と交換



苫小牧工業高校の生徒とコラボレーション

11月19日、平成28年度第3回道南ブロック協議会が苫小牧市で開催され、当支部青年委員会から、森委員長ほか5名が出席しました。

前段、MEGAドン・キホーテ苫小牧店で開催した「建築のお仕事体験イベント」をお手伝いしました。ブロック内においては、昨年の函館市に続き、2会場目となります。ブロック玩具で「まち」をつくってみよう！住んでみたい「まどり」を考えてみよう！ステレンボードで「おうち」を作ろう！の3つのお仕事を用意され、仕事を完成した子ども達は、疑似紙幣「チーク」を受け取り、お菓子などと交換し、笑顔背会場を後にしていました。午前中、学生服を着た苫小牧工業高校の生徒がインターンシップという形でお手伝いしてくれ、会員増強に向けた新たな取り組みを発見できたと感じました。

その後、15時でイベントを終え、丸彦渡辺建設さんの会議室に移動し、会議を行いました。全道大会、全国大会の報告、道青年委員会の活動状況、さらには、今年度最後の会議となることから、来年度の予定や協議会開催地について、議論した結果、第1回協議会を4月に日高で、第2回協議会を7月に函館で、第3回協議会を11月に室蘭で開催する方向で進めることを確認しました。